



No.07 令和 7 年10月28日発行

三条市立栄中学校

電話 0256(45)3873

FAX 0256(45)3874



<https://www.city.sanjo.niigata.jp/section/sakaechu/>

気持ちを声に、伝統の「挨拶と歌声」を響かせよう！ 10/6 全校朝会より

第4期のスローガンは「New Team～気持ちを声に～」です。校門付近では第4期のシンボルであるコスモスがきれいに咲いています。授業中、校舎内をまわっていると、音楽室から皆さんの歌声が聞こえてきて、合唱コンクールに向けて練習を積み重ねている様子が伝わってきます。今期は栄中の誇りである「挨拶と歌声」を思い切り響かせ、さらに充実させるまたとないチャンスです。

9月末の新人戦激励会では、運動会直後ということもあり、全校生徒が大きな声で校歌や応援歌を歌い、選手にエールを贈ってくれました。その日はちょうど高等学校の新採用の先生方が栄中で研修を行っていましたので、皆さんの応援の様子を見てもらいました。参観した高校の先生方は、「中学生の応援の音が素晴らしくて感動しました」と口々にほめてくれました。皆さんの活躍を認めてもらい、私はとても嬉しい気持ちになりました。さすが「歌声の栄中」だと改めて感じました。3週間後に迫ってきた合唱コンクールでも、クラスの仲間と心をついに、今自分たちにしかできない合唱を響かせてくれると楽しみにしています。

では、栄中の伝統のもう一方の挨拶についてはどうでしょうか？皆さんは、普段どれくらい挨拶をしているのでしょうか。実は「大きな声で挨拶をする」ことは、自分が幸せになるための大切な一歩につながるのです。こう言われると、挨拶をしようがすまいが、声が大きかろうが小さかろうが、幸せには関係ないと思う人がいるかもしれません。ところが、挨拶をする人は幸せ、元気に大きな声で挨拶する人はさらに幸せ、ということは事実として知られています。すがすがしい挨拶は、あなたも周りの人も幸せにします。栄中生が、皆さんを支えてくれる家族や栄地区の人たちが、より幸せになれるように、学校でも、家でも、地域でも、感謝の気持ちを声に出し、元気に挨拶をしていきましょう。

(文責：校長)